

平成 17 年 11 月 7 日

マニユライフ生命折り鶴寄付金キャンペーンの
全国 10 万人近い人々の善意を活かすため
「子どもの療養環境向上に役立つアイデア」6 施設が応募

子どもの医療や健康の支援・療養環境改善のために全国的にみても先駆的な活動を進めている特定非営利活動法人（NPO）「子ども健康フォーラム」（愛知県西加茂郡、理事長 田邊 穰）では、更なる活動発展を目指して、全国の子どもが入院または通院する施設を対象に、子どもの療養環境改善に役立つユニークで有益な特別企画のアイデア募集を実施しました。募集実施の結果、全国6施設からアイデアの応募がありました。

今回のアイデア募集実施のきっかけとなったのは、地域社会への貢献活動を積極的に進めているカナダ系生命保険会社のマニユライフ生命保険株式会社（本社：東京都調布市、社長兼CEO ジェフ・クリックメイ）が「子ども健康フォーラム」の活動支援のために去る5月、6月の2ヶ月間実施した、折り鶴をシンボルとする「マニユライフ折り鶴寄付金キャンペーン」です。このキャンペーンを通じて、同NPOが展開している活動の趣旨に共感した同社と、同社職員、10万人近い同社のお客様の協力により集まった合計1,299,892円が「子ども健康フォーラム」に寄贈されました。

「子ども健康フォーラム」では、マニユライフ生命からの寄付金を、子どもの療養環境改善のための活動のさらなる発展に役立てるため、全国の子どもが入院または通院する施設を対象に、子どもの療養環境改善に役立つより新しく有益な特別企画のアイデアを公募し、優秀なアイデアに対してこの寄付金を寄贈することを決定しました。

応募いただいたアイデアは「子ども健康フォーラム」にて審査し、優れたアイデアを持つ施設を寄付対象に選定、11月13日（日）にあいち小児保健医療センターで開催するイベント「21世紀愛知の子ども健康フォーラム」で贈呈式を行ないます。また、その成果は来年6月4日に開催する「第7回子どもの療養環境研究発表会」にて報告していただく予定です。

マニユライフ生命折り鶴キャンペーン寄付金 アイデア応募施設一覧

- 1：愛知国際病院（愛知県日進市）
- 2：あいち小児保健医療総合センター（愛知県大府市）
- 3：大阪大学医学部附属病院小児病棟「発達援助の輪“幼稚園ごっこ”」（大阪府吹田市）
- 4：順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児科・小児外科（東京都文京区）
- 5：藤田保健衛生大学第一教育病院 1・7A、1・7B、NICU 病棟（愛知県豊明市）
- 6：メンタルケア なないろの森（愛知県名古屋市）

アイデア募集の詳細については、下記URLでもご覧いただけます。

http://www.npo-cln.org/frame_study.html

マニユライフ生命折り鶴寄付金キャンペーン贈呈式

日時：11月13日（日） 14:15～14:30

場所：あいち小児保健医療総合センター

<ご参考>

第10回21世紀愛知の子ども健康フォーラムについて

折り鶴寄付金贈呈式は『第10回21世紀愛知の子ども健康フォーラム』において行なわれます。こちらのプログラムはシンポジウム「遊びが育てる子どもの心とからだ～自然の森からの遊び～」、森へ行こう！！、ツリーハガーズの木登り体験、ジャグリング・マジックショー、竹音器、Sのミニコンサート、雑木の手作り教室、折り紙教室、昆虫教室、子どもの事故予防講習会など開催されます。NPO 子ども健康フォーラムが主催する親も子ども楽しめる立体的な体験型イベントです。こちらの取材もよろしくをお願いします。

NPO「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要・不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児専門病院の「あいち小児保健医療総合センター」(愛知県大府市、センター長 長嶋 正實)をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレールーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです。

「マニユライフ折り鶴寄付金キャンペーン」について

同キャンペーンは、マニユライフ生命全国のブランライト・アドバイザー(営業職員)を通じてお客様に折り鶴作成を呼びかけ、折り鶴の数に応じた寄付金と、任意の寄付金を同社社員及び会社として拠出し、「子ども健康フォーラム」に寄贈したものです。マニユライフ生命は、愛知万博のカナダ館協賛企業として万博の機会を活用し、社会への貢献と、日本とカナダ、世界の青少年の交流につながる活動等を支援する中で、日本とカナダの病氣と闘う子どもたちの交流イベントを開催しました。さらにそれが発展して、同キャンペーン実施につながったものです。

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業で、世界的な格付け会社スタンダード&プアーズ社から、トップクラスの格付けの一つである「AA+」を取得しています(2005年10月現在)。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界19ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよび日本、大部分のアジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2005年6月30日現在3,640億カナダドル(2,970億米ドル)となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「0945」で取引されています。

マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)